

令和5年度 江戸川区立中小岩小学校 人権教育年間指導計画（第4学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『『人権教育プログラム（学校教育編）』人権教育の年間指導計画（例）』を必ず参照の上作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、個別的な視点からの取組を中心に関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、協力し合って学習に取組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置づける。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育にかかわる学級の目標を設定する。	自他の大切さを認め、児童相互の望ましい人間関係を築き、児童の学校生活への適応を図る。			一人一人が個性や能力を発揮して活躍できる場や機会を設定し、学級の一員として認められているという存在感や安心感をもつことができるようにする。					1年間の学校生活を振り返り、自己の成長を確認させる。		
		言語環境を整え、教育環境の整備を図る。										
各教科 読書科	理科「生き物を調べよう(春・夏・秋・冬・春の訪れ)」 動植物の1年の成長と過ごし方を知り、ツルレイシの栽培活動をし、生命尊重を実施する。											
	国語「春の歌」命の目覚め。生きていることを感じる。	体育(走・跳)「リレー」友達と協力して練習や運動を楽しむ。	体育(器械運動)マット運動友達と協力して準備や片付けをしたり、運動の助け合いをしたりする。	国語「よりよい話し合いの仕方を考えよう」遊びの計画・準備・実施を通して友達との考えの違いに気づき、理解し、受け止める。	国語「ごんぎつね」自分の感想をもち、兵十とごんの心の通い合いを読みとる。	社会「私たちの東京」低地・山地・島の暮らしについての学習を通して、東京に住む人々の願いを知る。			国語「便利ということ」「ポスターセッションで発表しよう」何が便利で何が不便なのかということに気づき、相手の立場を理解し、認めることの大切さを考える。また調査活動に基づき、まとめ、発表をする。	保健(保健)「育ちゆく体」体の中で始まる第2次成長について知り、男女ともに成長していることを知る。	体育(ゲーム)ゴール型「ラインサッカー」友達と協力してゲームを楽しむ。	
道徳	親切・思いやり困っている人に対し、優しい思いやりの心で接する。	個性の伸長自分の良さを知り伸ばしていこうとする。		善悪の判断正しいことは自信をもって行おうという思いをもつ。	友情・信頼友達の気持ちになって考えて行動する。	家族愛家族を敬い、家族の一員として家庭を明るくし、家族のために働く。	努力と強い意志夢の実現のために、努力を重ねる気持ちをもつ。					生命の尊重命の尊さを知り、命あるものを大切にする気持ちをもつ。
総合的な 学習の 時間	「やさしさの輪を広げよう」障害をもった方に話を聞いたり、ともに活動したりして、障害者が使う道具や、設備に関心を持ち、交流する人の状況に応じた配慮を考えて行動する。パラリンピックについて調べることを通して、障害の方とスポーツとの関わりについて理解を深める。											
特別活動	学級活動自分や学級の目標を設定し、望ましい人間関係を考える。	運動会協力し合って演技をする。友達を応援する。	きこえとことばの教室のことがわかる教室の児童への理解を深め、関わり方を考える。			ユニセフ募金互いに助け合うことの大切さに気付く。	学校応援団給食お世話になっている地域の方々に感謝の気持ちをもつ。	展覧会友達の良さを認め合い、努力に気付く。				6年生を送る会学級活動自己の成長を確認し、進級に向けて、新たな目標を考える。
	仲良し班活動異学年交流を深め、仲良く遊びながら、お互いを認め合う。											
その他		みどり学級との交流				みどり学級との交流						
	外国語活動											

「 」＝個別的な視点からの取組（「 」内は人権課題） ↔ ＝関連的な指導 ≡ ≡ ≡ ＝「生命尊重」の精神の育成を重点とした指導